

経済産業省 「第2回地域生活維持政策小委員会」

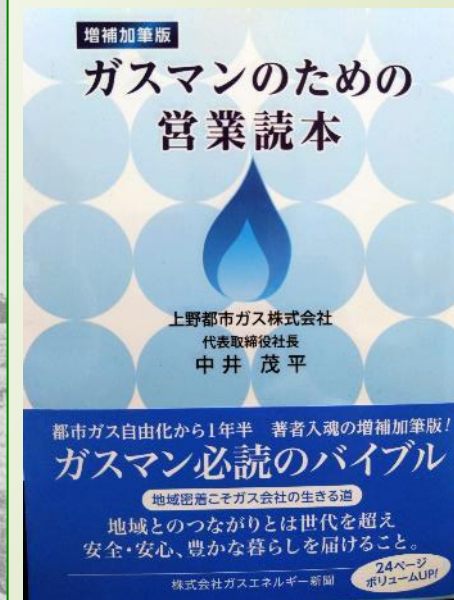
「人口減少時代における地域のエッセンシャルサービス維持に向けたガス会社の役割」

2025年11月18日

上野ガス株式会社代表取締役社長

上野商工会議所 会頭

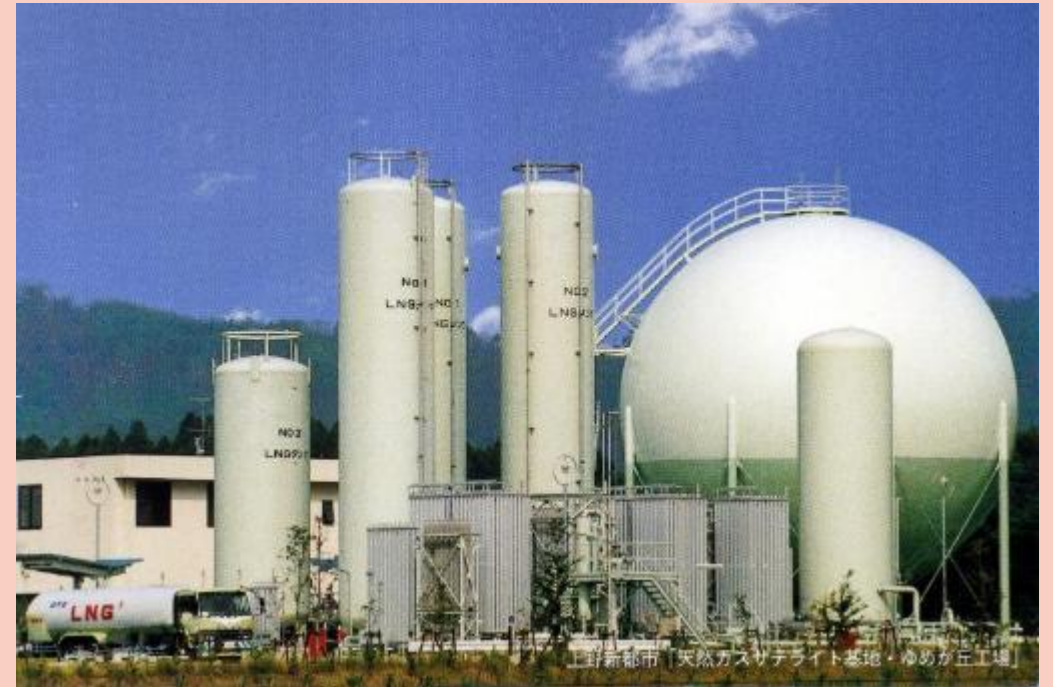
中井茂平(上野ガス・上野都市ガス)



<目 次>

2

1. 三重県伊賀市のご紹介
2. 上野ガスグループの概要
3. 各社の具体的なサービス内容
4. 基本的な事業展開の考え方
5. ガス会社ができる事
6. まとめ



LNGサテライト上野都市ガス(株)ゆめが丘工場

1. 伊賀市のご紹介



上野天神祭り



忍者フェスタ



松尾芭蕉翁



伊賀鉄道



工業団地
ゆめぽりす伊賀



三重大留学生



伊賀肉

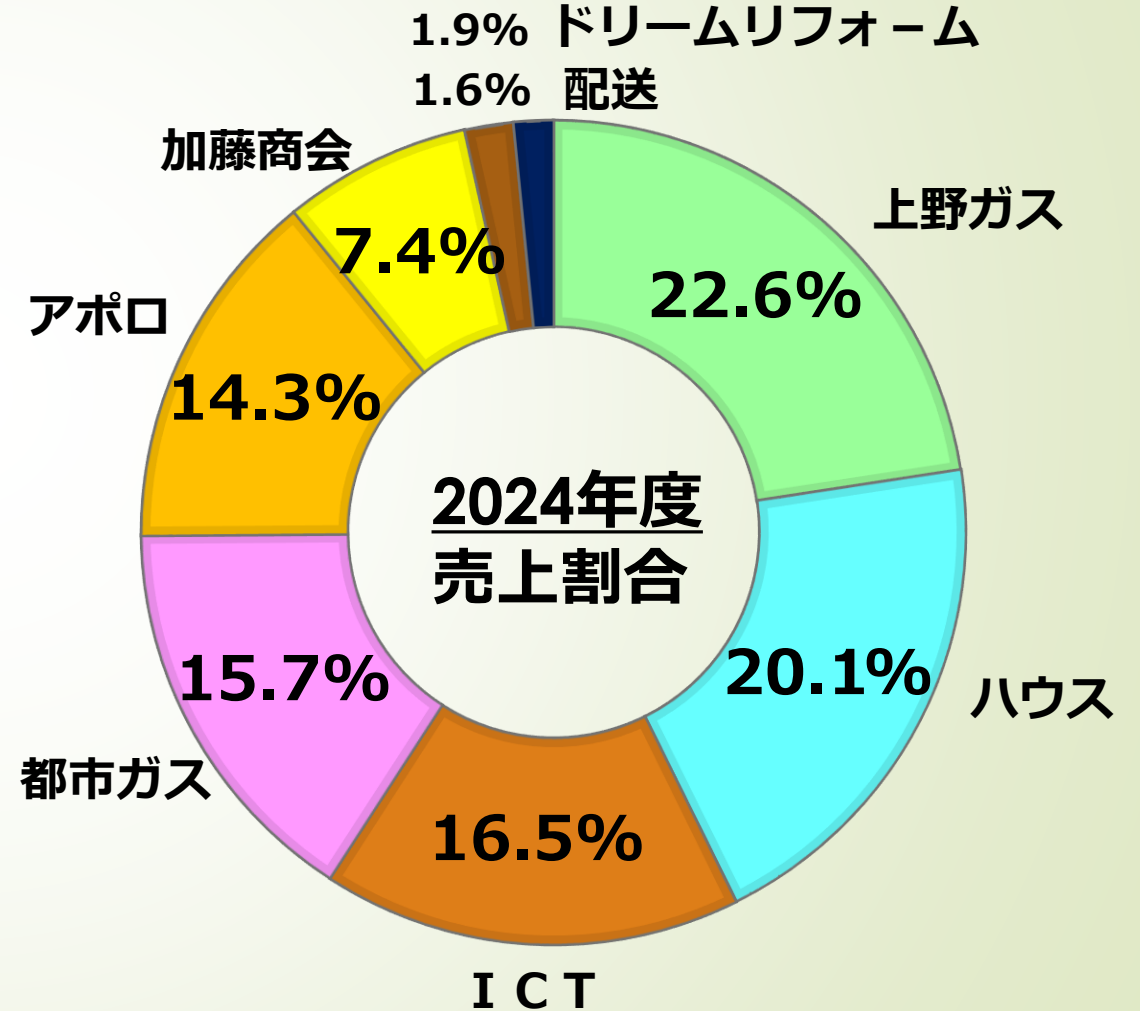
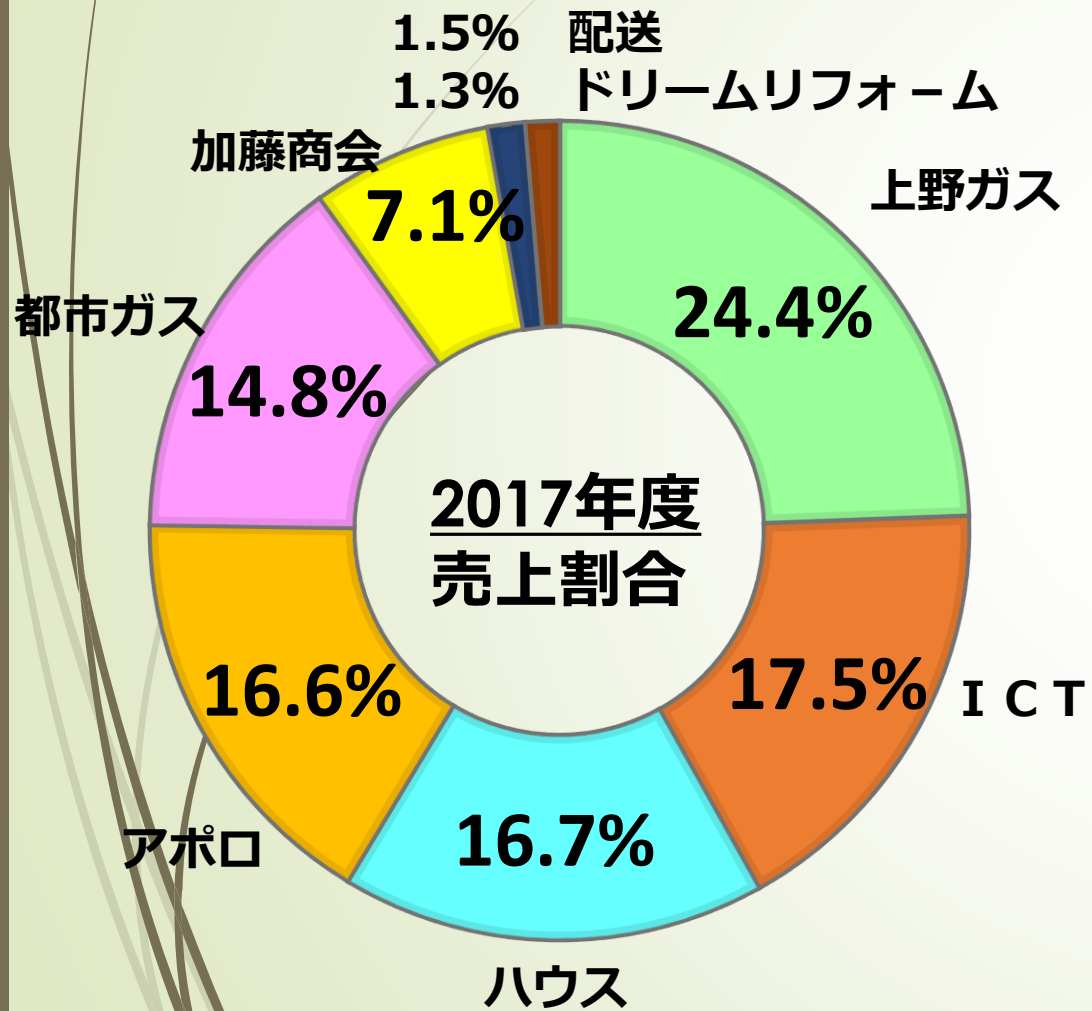


伊賀焼・お酒

- 人口:82,612人(2025.9末)
- 世帯数:40,584戸
- 高齢化比率:33.8%
- 工業出荷額:8,671億円

2. 上野ガスグループ概要(連結売上推移等)

4



3. グループ各社の業務サービス内容（通常時、緊急時業務）

5

上野ガスグループ各社 業務 サービス一覧表

2025.11.18

[illegible]

4. 1 弊社の基本的な事業展開の考え方

1. 市民の方々に広く影響する事業案件

→ 学校給食事業

2. 市民の各層の方々に関係する、又は必要な事業

→ 斎苑事業

3. 現在のお客様と利益相反する事業

→ ガス供給のお客様に影響しない事業、弊社が取り組むべきかどうか？

EX:うどん屋やラーメン屋、コインランドリーは既存のお客様の展開事業
なので市内では不可。日用品の取扱いも検討

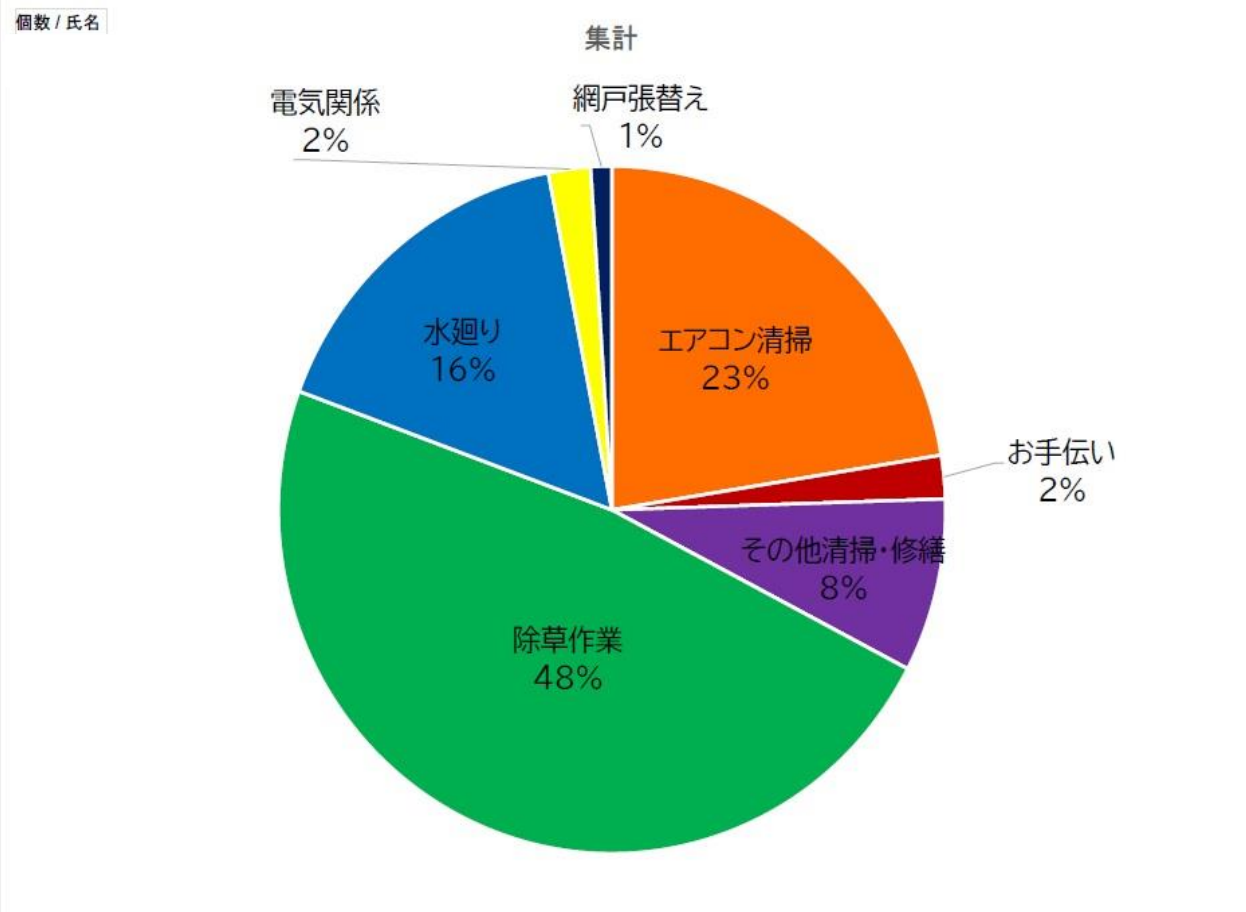
4. 伊賀市の発展に利する事業

→ 伊賀上野ケーブルテレビ事業、エネルギー、インフラ関係事業

4.2 地域での事業事例

7

1. おたがい様便→社会事業協会のコロナ福祉事業の食料配達応援。令和3年8月、9月合計112軒
(上野ガス配送センターにて…無償)
2. 訪問看護事業
医師の指示に依る居宅患者訪問(上野ハウス…有償)
3. 学校給食配送事業
小学校の給食を2,200食、平日毎日配送
(上野ガス配送センターにて…PFI事業、SPC設立15年間有償、建築、ガス、配送)
4. 斎苑運営事業
伊賀市の火葬場の運営
(上野ガスにて…PFI事業、SPC設立15年間有償、建築、ガス、運営、設備管理)



※地域のニーズ → 駆け付けサービス実態(N=98)

1. 除草作業の依頼(48%)
2. エアコン清掃 (23%)
3. 水回り対応 (16%)

4.2 地域貢献へのパワー 伊賀市との官民連携

補足1.「給食センター」PFI事業 2020年4月1日開始。

1.事業概要 配送車5台、コンテナ5台、運転手5人採用。2,500食。

2.入札・落札経緯

(1)PFI事業として市が公募予定を議会説明

(2)学校給食の調理会社と地元企業にてSPC設立予定(上野ガス・上野ハウス参加)

(3)グループにて上野ハウスは建築業務、上野ガスはLPG燃料供給、上野ガス配送センターは、新規給食配送業務に取り組む。



補足2.「斎苑」PFI事業 2024.7.1事業開始。運営主体SPC「(株)伊賀芙蓉」

1.事業概要 炉4基+1基、操業並行建築、建築納期2024.3.31、

2.入札・落札経緯

(1)PFI事業として市が公募予定を議会説明

(2)9入札コンソーシアムを上野ガス中心にて組み、落札後SPCを設立

(3)提案金額は他社より高かったが提案内容、プレゼンにて採点優位に
→(危機管理が高い評価を受けた。)



4.3 ガス会社ができる事

9

- 1.高齡化社会に向けた事業・・・特別養護老人ホームとの連携や協力。
 - 見守り、詐欺防止、介護事業。トイレトペーパー、紙おむつ、ティッシュペーパー、洗剤等の取扱い⇒エッセンシャルサービスの提供
- 2.少子化社会に向けた事業・・・学童保育、教育機能、出前、塾事業
 - (弊社は子供さんの数に応じて、ガス料金3%、4%、5%の値引き)
- 3.物流、輸送事業
 - 郵便配達、牛乳配達、新聞配達、LPガス配送等を、LPガスの輸送業務を活かした地域配達業務のプラットフォーム化・・・プチ引っ越し業務や地域内お届け便 ⇒ 何でも屋が求められている。
- 4. 顧客、空き家等の防犯セキュリティ事業(ガス顧客をベースに)
- 5.町おこし、まちづくりへの協力・・・地域貢献室設置、団体役員引受け

5. 未来へ(まとめ)

1
0

- (1) 地域の縮小に対して・・・地域の構成員だけでなく企業も地域を守ることに、寄付以外の協力が必要である。(弊社は、防災士を増やし、この社員達が地域の防災力の向上に協力している。)
- (2) 地域の知識の消失に対して・・・大店舗の進出は、結果として価格が安いだけで商品知識が伴わない。個店や病院の廃業回避は、地域での知識の消失、損失を防ぐ。
- (3) 起業に対して・・・創業塾やインキュベーション事業に三重大学と共に協力している。しかし既存事業者の廃業を防ぐ為、インターンシップ形式の承継塾ネットが必要。
- (4) 少子化対策・・・明確な対策がなく人口減少となっている。最後は一次産業、二次産業、三次産業ともに人がいなくなる。AI、ロボットは所得税を支払わない。人口増加の為の案と実行が必要。⇒市町の子供出生増加数に応じて100万円/1人(教育基金)



ゆめのある地域を
皆で生み出そう!!

終わり

ご清聴ありがとうございます。



上野ガス株式会社 代表取締役社長
上野商工会議所 会頭
中井茂平

E-mail: mohei-n@ueno-toshigas.co.jp